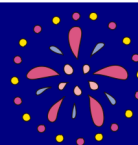


認定看護師（CN）だより



第23号 2024年8月13日発行
発行元：認定看護師委員会



令和6年度 認定看護師はこんな活動を行います！



事例検討会

7月4日に第1回を開催しました



担当の石田CNと松浦CN

～今後の事例検討会の予定～

第2回：10月3日（木）
第3回：11月7日（木）
第4回：12月5日（木）
第5回：1月14日（火）

皆さまの参加をお待ちしています

担当者の石田CNと松浦CNにインタビューしました！

Q：事例検討会とはどのようなものですか？

石：1つの事例を巡り、参加者の経験の語りを通して、これまでの自分の看護とは違う見方や方法が示されます。

松：問題解決ではなく、関わろうとする患者や利用者に対する理解を深めることです。

Q：事例検討会はなぜ必要なのでしょう？

石：事例提供者の方が看護の方向性を見出し、自身で考える力をつけるためです。

松：皆で考えることが患者理解に役立ち、その先に繋がるからです。

Q：ズバリ！事例検討会の魅力って何ですか？

石：多様な経験を聴けることです。

松：看護はひとりじゃないと改めて実感できることです。



第1回には18名の方が参加！

国立さいがた医療センターでは、こんな事例検討会もやっているそうです。



テーマセッション

今年度も採用されました！



担当の生山CNと小川CN

倫理推進月間の取り組み

今年度は…

精神科で働く私たちの看護実践の指針でもある倫理綱領…この機会にますます身近に感じてもらえるよう、『精神科看護職の倫理綱領』について、解説音声を付けた動画をお届けします。

9月の毎週木曜日に配信予定！

第31回 日本精神科看護専門学術集会 in 山口

開催日程：令和6年10月26日（土）～ 27日（日）

会場：海峡メッセ下関

★テーマセッションとは…

1つテーマを設定し、話題提供、参加者との自由な意見交換を計画、運営するものです。テーマは「倫理的な組織文化にするための取り組み」ということで、当センターが倫理的な視点で物事を捉え、対応できる組織であるために取り組んできたことを発表します。

小川CNと生山CNに意気込みを伺いました！

Q：学術集会はどのようなところですか？

生：たくさん刺激を受け、「うちも頑張っているぞ」とポジティブになります。認定の仲間とも会えるので、同窓会みたいです。

小：精神科看護のトレンドや他の施設の取り組みを知ることができます。当センターの取り組みもアピールできます。

Q：テーマセッションに応募した動機は何ですか？

生小：当センターの取り組みを発表することで、他の施設の情報も得られ、倫理的な組織文化により近づくことができました。

小：自分自身のモチベーションアップにも繋がると思いました！

お近くの認定看護師にお気軽にご相談ください！

